

主題：神の建造する働き

メッセージ 14

キリストのからだを建造する務め

聖書：エペソ 4:11-16. II コリント 3:6. 4:1, 10-12. 1:8-10

I. 「それは、聖徒たちを成就して、その務めの働きへと、キリストのからだの建造へと至らせるためであり」——エペソ4:12：

- A. エペソ第 4 章 12 節の「へと」は、「という結果になる」、「の目的で」、「をもくろんで」を意味します。
- B. 11 節の賜物のある多くの人は、ただ一つの務めを持っています。それは、キリストを供給して、キリストのからだを建造することです。これは、新約エコノミーにおける唯一の務めです——II コリント 4:1. I テモテ 1:12。
- C. キリストのからだの建造は、務めの働きです——エペソ 4:12：
1. 賜物のある人たちが務めの働きとして行なうどんなことも、キリストのからだの建造のためでなければなりません。
 2. この建造は、賜物のある人たちによって直接、完成されるのではなく、賜物のある人たちによって成就された聖徒たちによって完成されます。
 3. 務めの働きは、成就する人たちと成就される人たちの両方の働きです。からだの建造は、賜物のある人たちの働きであるだけでなく、成就されたすべての聖徒たちの働きでもあります。
 4. キリストのからだの建造の唯一の働きは、おもに賜物のある人たちの責任ではなく、すべての聖徒たちの責任です。
 5. 賜物のある人たちとすべての信者たちは、共に働いてからだを建造します。
- D. 賜物のある人たちは、聖徒たちを成就するためです——11-12 節：
1. 賜物のある人たちは、神聖な分与の中で聖徒たちを成就します。それは、すべての聖徒たちが新約の務めの働きを行なうことができるようになるため、すなわち、キリストのからだを建造することができるようになるためです——3:1, 7-9, 15-16 前半. 4:12。
 2. 賜物のある人たちは、命の木にしたがって命の供給をもって聖徒たちを養うことによって成就して、命において成長させます——創 2:9. I コリント 3:2, 6. エペソ 4:13-15。
 3. 賜物のある人たちは聖徒たちを成就して、彼らと同じ事を行なわせます——11 節。
- E. このような成就の結果、わたしたちはみなその信仰の一に、また神の御子を知る全き知識の一に到達し、一人の完全に成長した人に到達し、キリストの豊満の身の丈の度量にまで到達します——13 節。
- F. わたしたちは成就されるために、命と機能に注意を払う必要があります——12, 16 節. ローマ 12:4-5：
1. 成就される道は、命において成長し、機能において熟練することです。

2. 聖徒を成就することは、その人を完全にし、装備し、備えることです——エペソ 4:12 :

- a. 聖徒たちは神聖な命において成長するために養われる必要があります。また正しい技能をもって機能するために訓練を受ける必要があります。
- b. 霊的な事柄において、わたしたちは円熟と技能を必要とします。円熟は成長から来て、技能は訓練から来ます。

II. 「わたしたちはあわれみを得て、この務めを受けたのですから、落胆しません」—— II コリント 4:1 :

- A. これは、キリストのすべての使徒たちに共通の唯一の務めです。それは、神の新約エコノミーを完成させるための新契約の務めです—— 3:6。
- B. すべての使徒は唯一の務めを遂行して、キリストを他の人に供給して、彼のからだを建造します——エペソ 3:8. 4:12, 16。
- C. 新契約の務めの機能は、命を他の人に分け与え (II コリント 4:12)、恵みを聖徒たちに供給し (1:15. 4:15. 6:1)、手順を得て究極的に完成された三一の神を信者たちの中へと分与し (13:14)、本質としての命を与える霊をもってキリストの生ける手紙を書くことです (3:1-6)。
- D. 新契約の務めの目標は、信者たちを命、性質、表現において神と同じにならせ (3, 6, 18 節. 5:21)、キリストのからだを建造して、新エルサレムを究極的に完成させ (エペソ 4:12, 16. 啓 21:2)、信者たちをキリストの中へと合併させて、宇宙的な神性と人性の大合併を完成させることです (ヨハネ 14:20. II コリント 5:20-21. 啓 21:16)。
- E. 新契約の務めは、啓示に苦難を加えることによって生み出されます—— II コリント 12:1, 7. 1:3-5, 8-10 :
 1. パウロの書簡において、わたしたちは三つのものを見ます。それは、啓示、苦難、務めです——エペソ 3:5. ローマ 16:25. ピリピ 3:10. コロサイ 1:24. II コリント 4:1。
 2. わたしたちがどれほど命とキリストの豊富の実際を供給することができるかは、二つの要素にかかっています。その二つの要素は、わたしたちがどれほど啓示を受けてきたかと、わたしたちに啓示されたことのゆえにわたしたちがどれほど苦難を受けてきたかです——使徒 22:14-15. 9:15-16。
- F. 新契約の奉仕者は、神を復活の神として経験しています—— II コリント 1:8-10 :
 1. 新契約の奉仕者は、自分自身のうちに死という反応や答えを持ちます。それは、彼らが自分自身に信頼するのではなく、死人を復活させる神に信頼するためです—— 1:9. 3:5. 4:14。
 2. わたしたちが主の死の殺しの下にいるとき、彼の復活の命はわたしたちを通して他の人の中へと分け与えられます。これは、命を供給して、キリストのからだを建造することです—— 10-12 節。